

年度:2019年 LOM番号:0568

【褒賞申請書】

事業名称	一般社団法人泉青年会議所 2018年度7月例会「人間としての成長と奉仕の心」～サーバント・リーダーシップを学ぶ～
カテゴリー	最優秀 LOM 個人能力開発プログラム部門

申請LOM	東北地区宮城ブロック泉青年会議所
LOMの人数	80名
理事長名	植木徹郎
担当者名	菊地俊光
担当者携帯番号	080-1811-4479 担当者E-Mail Kikuchi.safety@gmail.com
事務局住所	〒981-3131 宮城県仙台市泉区七北田東裏163-1
事務局TEL	022-373-8838事務局 FAX

本事業の参加者	会員数	49名
	関係者数	0名
	一般参加者数	0名
事業実施に至る背景 400文字程度	我々は、地域の礎となるべく日々活動しています。その一方で、時代の変化に伴い価値観が多様化し常識が変化する中、それらに対応し地域や家庭、会社の中でその状況にあったリーダーシップを発揮することが難しくなっています。我々は地域を牽引するJayceeとして、先々のことを考え、地域や周囲の人々をより良い方向へ導ける人材へと成長する必要があります。	
事業目的 400文字程度	・リーダーとしての自分を見つめ直す機会とすること ・周りを巻き込めるリーダーへの成長の第一歩とすること	
SDG'sの該当項目	(SDG'sの該当項目を記載) 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう	

	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>
<p>事業概要</p> <p>400文字程度</p>	<p>・宮城明泉学園副園長、武浪忠氏をお招きし、アメリカのロバート・グリーンリーフ氏が1970年に提唱した「リーダーである人は、まず相手に奉仕し、その後、相手を導くものである」というリーダーシップ哲学(サーバント・リーダーシップ)を学んでいただきます。サーバント・リーダーは、組織や家族においては、自らと共に部下や配偶者、子供の目標達成のための行動を支援し、共に目的意識を高め、双方向的により良い判断力を身に着けることができるリーダーのことを言います。めまぐるしい時代の変化や多様化する考え方の変化にも対応することができ、企業の中だけではなく、学校や家庭、地域社会などのあらゆる組織の中で応用して実践が可能です。また、会社や家族との関係だけではなく、われわれメンバーひとり一人がJayceeに求められる「修練・奉仕・友情」の三つの信条を体現しながらリーダーシップを発揮するうえで、効果的に利用できるものであるといえます。そこで、本例会ではサーバント・リーダーシップを通して、メンバーそれぞれが、JCに限らず、職場や家庭の中でより思いやりを持ち、互いをより良い方向に導いていく考え方を身につけます。</p>
<p>開催期間・ タイムスケジュール</p>	<p>・実施日時 2018年7月13日(金)19:00～21:00</p> <p>17:30 委員会メンバー集合、準備物確認・事前打合せ</p> <p>18:00 セレモニー担当者、受付班、準備、シミュレーション</p> <p>18:30 受付開始</p> <p>18:50 (メンバー着席のアナウンス)</p> <p>18:55 講師入場</p> <p>19:00 開会宣言</p> <p>19:01 セレモニー</p> <p>19:09 理事長挨拶</p> <p>19:12 趣旨説明</p> <p>19:14 講師紹介、準備</p> <p>19:15 講演開始</p> <p>20:15 グループワーク</p> <p>20:45 質疑応答</p> <p>20:50 講演終了</p> <p>20:50 謝辞</p> <p>20:51 閉会宣言</p> <p>20:52 写真撮影 (写真撮影終了後講師退場)</p> <p>20:55 アンケート記入</p>

	片付け・終了
開催場所	学校法人宮城明泉学園 丸山幼稚園 プリミヤホール
事業区分	新規
公益・共益区分	共益事業
事業総予算・収支	予算計: ¥57,000- 支出計: ¥55,862-
協力団体	共催
	協賛
	後援
	その他
事業対象者	泉青年会議所メンバー
行動 (ACTION TAKEN) 400文字程度	武浪忠氏は、泉区にある宮城明泉学園に勤務。講演に関してはJC関係者や会社役員だけではなく、学校や教育機関のプロの教師向けの研修を行っており、JC活動や企業活動の経験者とはまた違った視点の気づきや学びを得られると考え、選定いたしました。 自分たちの管轄エリア内に優れた語り手(講師となりうる人物)が居るのにその人的資源を使わない手はないですし、地元企業や学校と連携を取るのには地域に対し持続可能なインパクトを生み出すためにも必要なことと考えます。
結果 (RESULT)	・参加者アンケート結果から、問1「本日の講演を聞いて、リーダーとして自分を見つめ直すきっかけとなりましたか。」について約98%が見つめ直す機会となったと回答 ・参加者のアンケート結果から、問2「本日の講演を聞いて周囲を巻き込むことの大切さを感じましたか。」について約88%が周囲を巻き込むことが大切であると回答
地域社会への影響 400文字程度	サーバントリーダーシップとは「リーダーはまず相手に奉仕し、その後相手を導くものである」という考え方に基づくものです。それは組織のメンバーの行動に変化をもたらし、結果的に生産性を向上させます。メンバー一人ひとりの声に耳を傾け自主性を尊重するリーダーの存在により、メンバーたちの仕事へのモチベーションがアップします。

	<p>上司と部下との信頼関係も生まれ、チームが一体となって目標達成を成し遂げようと努力します。そうする事で、結果的に組織の生産性を向上させる事にも繋がります。</p> <p>会社の生産性が上がることは地域の活性化にも繋がります。企業と地域のパートナーシップが向上します。</p>
<p>LOMへの影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>武浪忠様の講演は、自らサーバントリーダーシップを取り入れ本場アメリカでの豊富な経験談を交えた内容で、我々はリーダーとしての自分を見つめ直す機会と周りを巻き込めるリーダーへ成長することができました。そして、自らと共に部下や配偶者、子供の目標達成のための行動を支援し、共に目的意識を高め、双方向的により良い判断力を身に着けることができるリーダー論を知ることもできました。また、「会員の増強」を達成するために、今回はJC関係者ではなく外部の講師をお招きすることでJCだけではなく会社や家庭においても成長できる機会とさせていただきました。武浪様のご講演はメンバーそれぞれに想像を超える大きな刺激を与え、我々はJayceeとしても人間としても成長したと考えられます。</p>
<p>事業の長期的な影響</p> <p>400文字程度</p>	<p>今回取り上げたサーバントリーダーシップは数あるリーダーシップ論の一つであり、各々の会社や家庭に持ち帰ったときに家族や同僚、部下に対して効果を発揮することが期待できるうえにその姿を目にした側にとっても新たな刺激となるわけだが、長期的な影響を考えると他のリーダーシップ論の種類やそれがもたらす実績などにも目をむけるきっかけとなり、メンバーやメンバーの周囲に色々なリーダー像を発見・提供できるものである。</p>
<p>考察や推奨</p> <p>400文字程度</p>	<p>この例会は、2018年度は勿論、それ以降の会員の質向上につながる重要な例会でありました。手法としては、サーバントリーダーという時代に合わせたリーダーシップ論を学ぶもので、アンケートの内容をみても多くのメンバーに実りがあったのではないかと感じます。また、今回の手法(サーバントリーダー)は素晴らしい内容ではありましたが、これが全てではありません。大切なのは、リーダー論として学びながらも、自らの置かれている状況や課題にあわせ真のリーダーに近づいていくことが重要です。JCの機会には、今回のように研修を通して学べる、人づくりとまちづくりなどの事業や経験を通して学べる人づくりがあります。</p>
<p>改善点</p>	<p>出席率は65%と低く、その要因としては、一次回答の時点で十名近くの方が仕事の都合で欠席となったことや新入会員に例会の事業内容を説明しきれなかったことが挙げられます。他にもさまざまな事情により欠席や例会当日ぎりぎりまで保留と回答いただいた方もいらっしゃいましたが、予定を調整していただくための呼びかけも不十分であったと考えられます。</p>

JCI活動計画の推進

JCI VISION活動計画の推進

JCI MISSION活動計画の推進

当該事業のようなメンバーに対する研修活動は「若き能動的市民」になるために必要なことであり、学んだリーダーシップを発揮することは「青年が積極的な変革を創造」をすることに繋がると考えます。

つまりサーバントリーダーシップを学んだメンバーが地域の活動で多くの市民を巻き込み、リーダーとして率先して行動し明るい豊かな社会を築き上げます。

そしてメンバーは能動的市民のグローバルネットワークとして地域を率先して牽引できる人材へと成長していきます。

添付資料

PDF資料2MB、5ページ以内





一般社団法人泉青年会議所 2018年度7月例会「人間としての成長と奉仕の心」～サーバント・リーダーシップを学ぶ～

一般社団法人泉青年会議所は2018年7月13日金曜日に「一般社団法人泉青年会議所 2018年度7月例会「人間としての成長と奉仕の心」～サーバント・リーダーシップを学ぶ～」を学校法人宮城明泉学園 丸山幼稚園プリミヤホールにて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この「一般社団法人泉青年会議所 2018年度7月例会「人間としての成長と奉仕の心」～サーバント・リーダーシップを学ぶ～」は・リーダーとしての自分を見つめ直す機会とすること、・周りを巻き込めるリーダーへの成長の第一歩とすることを目的として開催されました。参加者アンケート結果から、問1「本日の講演を聞いて、リーダーとして自分を見つめ直すきっかけとなりましたか。」について約98%が見つめ直す機会となったと回答、問2「本日の講演を聞いて周囲を巻き込むことの大切さを感じましたか。」について約88%が周囲を巻き込むことが大切であると回答、という結果、目的を達成する事ができました。

「人間としての成長と奉仕の心」 ～サーバント・リーダーシップを学ぶ～とは？

詳細な事業内容

日時：2018年7月13日

会場：学校法人宮城明泉学園 丸山幼稚園プリミヤホール

今回はサーバント・リーダーシップの10の属性やサーバント・リーダーが大事にしている5つのバリューを中心に講演いただき、学びに繋げていきます。ご講演いただく主な内容は以下になります。

- ① サーバント・リーダーシップを学ぶことの意義
- ② サーバント・リーダーシップ10の属性
- ③ サーバント・リーダーが大事にしている5つのバリュー
5つのバリューとは、(1)「個人を尊重すること」、(2)「導きを与えること」、(3)「サーブ(奉仕)すること」、(4)「人の持つ力を引き出すこと」、(5)「個人の成長へとつなげること」
- ④ 武浪氏自身が、職場や学校で実践しているサーバント・リーダーシップの事例の紹介

【サーバント・リーダーシップの実践(グループワーク)】

最後に、講演いただいた内容と武浪氏の実例を踏まえて、グループワークを実施。



